

高病原性鳥インフルエンザの発生を防ぎましょう！

今季は、10月下旬以降の約2か月間で、22道県47事例(約714万羽)の発生が確認される極めて警戒が必要な状況となっています。

これは全国的に環境中ウイルス濃度が非常に高まっている状況を示しています。については、今一度、次のことを確認し、防疫対策を再徹底ください。

- 衛生管理区域は汚染された区域であることを念頭に、従業員等に対し、消毒、長靴交換等の重要性を説明し、適切な消毒や長靴交換ができているか再確認すること。
- 農場敷地内や鶏舎周囲の消毒に努めること。消毒は、ため池等の水場を意識し、その近くはリスクが高いことを念頭に、徹底して行うこと。
- 猫やイタチ等の小動物や野鳥等が農場内に近づかないような対策を講じること。
- ウインドウレス鶏舎のように、一見隙間がないように思われる鶏舎でも、飼養衛生管理者と鶏舎構造を熟知している者等が連携して、野生鳥獣等が侵入しそうなルートを探しだし、侵入防止対策を講じること。
- 鶏舎の出入りの際に本病ウイルスを鶏舎内に持ち込むことのないように、衛生管理区域に入る際の適切なタイミングでの専用衣服の着用、鶏舎ごとの専用長靴の設置、手指消毒及び長靴の消毒・交換等を実施すること(鶏舎外の汚れが付着した可能性のある衣服で鶏舎内に入らない)。
- 長靴の消毒は汚れを落としてから行うこと。消毒液は、効果のある状態で使用すること(踏込消毒槽の消毒液は、汚れた都度、最低1日1回以上の交換に努めること)。
- 長靴の交換は、交差汚染を防ぐため、鶏舎外と鶏舎内で使用する長靴の動線が交わらないようにすること。

効果的な消毒方法のこと等、遠慮なく、最寄りの家保へ御相談ください。

- ・ 秋田県北部家畜保健衛生所 TEL 0186-62-2715
- ・ 秋田県中央家畜保健衛生所 TEL 018-864-0401
- ・ 秋田県南部家畜保健衛生所 TEL 0187-62-5354

農場周辺の**高病原性鳥インフルエンザ**のウイルスが**非常に多くなっています！**

- 全国各地で高病原性鳥インフルエンザが発生しています。
- 人や車両、野鳥・野生動物による農場や家きん舎へのウイルスの侵入を防ぐことが特に重要です！
- いま一度、農場のウイルス侵入防止対策を徹底しましょう！

発生予防対策の特に重要なポイント

- ✓ 農場内や家きん舎周囲の**消毒は毎日**行いましょう！
- ✓ 家きん舎等への出入り時に**消毒の実施・長靴の交換**を徹底しましょう！
- ✓ 交換前後で長靴の**動線が交差していないか**、今一度、点検しましょう！
- ✓ 長靴は**汚れをしっかりと落としてから消毒**しましょう！
- ✓ 踏込消毒などの**消毒薬は少なくとも毎日、汚れたらその都度交換**しましょう！

農場や家きん舎の周囲にはウイルスが侵入する経路が多く存在しています。
今一度、点検し不備があればすぐに改善しましょう！

ため池等の水場の近くは徹底して消毒！

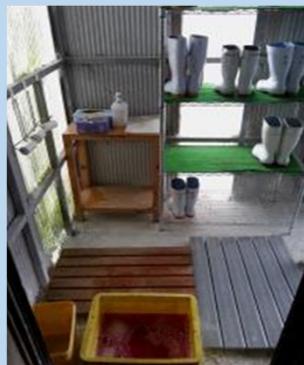
池

衛生管理区域内の野生動物対策



農場内や家きん舎周囲の消毒は毎日実施

家きん舎入口の人・物対策



専用長靴の設置
交差汚染防止



消毒薬は毎日又は汚れた都度交換



靴底の溝につまった泥
長靴は汚れを落としてから消毒

衛生管理区域入口の人・車両・物対策



専用の服・長靴の使用
車両・手指・物品消毒の徹底

家きん舎の野生動物対策



集卵ベルト等の開口部の隙間対策



防鳥ネットや鶏舎破損の補修

家きん舎

◆ 飼養家きんの毎日の健康観察を念入りに行い、異状を見つけた場合は、直ちに最寄りの家畜保健衛生所に連絡してください。

農林水産省HPI「鳥インフルエンザに関する情報」→

